

ご家庭より

1年普通科

いつも息子がお世話になっております。

熊本県の高校進学は、まだまだ公立志向の傾向があり、私自身もはじめは公立高校を受験するようすすめていました。

しかし本人は中学生生活を不完全燃焼で終えてしまったという思いがあり、「このままではいけないのでは」という言葉を語るようになり、私は周囲の方々に文徳高校の評判を尋ねてみましたが、特に生活指導には力を入れていらっしゃるなど、全て好印象の返事が返ってきました。

今息子は勉強と部活の両立にも少しずつですが、慣れてきたようです。親として卒業までしっかり見守っていきたくです。

1年普通科

入学後間もなく、娘は数学の先生の話をするようになり、中学の頃、先生もお友達も信頼できないうちでいた娘がです。

点描を読んでいると、先生方の子供達への真剣な眼差しを感じます。娘が先生方やお友達や



総体・相撲

先輩方から多くの事を学び成長してくれているのだと思いつつ、嬉しさを噛みしめています。どうか高校生活を楽しんでほしい。そして、それが文徳では出来るのではと感じています。

1年普通科

寮から帰省すると真っ先に「文徳点描」を見せてくれました。今回も学校行事や生活指導・進路指導の考え、部活や新聞投稿や行事予定の紹介、家庭からの返信と、保護者が知りたい事を詳しく記事にまとめてあり、とても読みごたえがありました。

これだけの紙面を作るために原稿を集められ、パソコンで文字を入力されるのも大変だと思えます。文徳高校の「熱意」改めて頭が下がりました。ありがとうございました。次号も楽しみにしています。

1年普通科

入学してから2ヶ月が経ちます。初めは親子共に、色々な意味で不安を感じていましたが、点描に記されていた保護者の方の「公立に失敗したからではない、文徳高校に入学する運命に引き寄せられて入ったと感じる」という言葉を、私も今少ししみじみと実感しています。

文徳に入学しなければ諦めていた部活に、また入ることもなかったらどうし、何より学校の雰囲気が良いようで、真面目に毎朝朝練と課外のために5時起きで頑張っています。このまま3年間、この頑張りななんとか継続してほしいものです。私もしっかりと見守り、応援していきたいと思えます。



総体・サッカー

1年普通科

まだ入学して2ヶ月も過ぎているにも関わらず、娘はすっかり文徳高校になじみ、「文徳に来て良かった」と、毎日楽しく学校の話をしてくれる事が、親としては何よりも嬉しく、先生方に感謝の気持ちで一杯です。

体育大会では、あまりにもグラウンドが広くて驚きました。でもその広いグラウンドを走ると生徒達を見て、さすがは文徳高校の生徒だと思いました。

文徳会総会では、沢山の保護者の方が参加しておられ、いかに意識の高い御家庭の子供さんが来られているかが分かりました。



総体・剣道

た。会場までの道のりには野球部の皆様が「こんには」と爽やかに挨拶してくれ、案内までしてくださり、とても感動しました。

私にとっても、この2ヶ月間は文徳高校の事が良く理解できた日々で、子供が文徳高校が楽しいという気持ちが良く分かりました。

1年普通科

今年初めての体育大会に、はまって見学に行く予定でしたが、息子が「ほとんど何も出ないから、見に来ないで」と言うてきました。生まれて初めての拒否。という訳で、点描の紙面で体育大会の様子を知ることになりました。確かに、高校ともなれば人数の関係で団体演技が多かったような気はしますが、1日応援に近い参加も有りかなと思います。入学して日の浅い1年生だけがこういう状況であれば納得なのですが。

保護者会のご意見の中で、通知表が紙切れだったという情報に、正直びっくりでした。それに対する学校の方針も知ることができ参考になりました。

奨学生の給付の中に国の9800円が控除されることは入学式、もしくは、学校説明会の日を知りたかった情報です。今後とも色々な情報をよろしくお願ひ致します。

1年普通科

5月27日に県総合文化祭のオープニングパレードを初めて見ました。

私は下通りの入口で文徳の生徒達が来るのを待っていました。参加校の中には部員が少ないのでもありましたが、またユニフォームも様々でしたが、文徳の吹奏楽部員は制服姿で凛凛しく、サンロード新市街まで一緒に歩きました。そのスピードの速いこと、よくまあこんなに速く歩きながら楽器の演奏ができるものだと感心しました。そして生徒たちの真剣な顔を見て、一所懸命、今自分のいるところにすべてを懸けることの大切さを知りました。

これからは出来るだけ時間を作って、運動部や文化部等、文徳生の応援に行きたいと思えます。



総体・男子ソフトボール

1年普通科

前回・今回と文徳点描を読ませていただき、とても温かさを感しました。子供が入学するまで、文徳高校がどんな学校であるかは知



総体・女子ソフト

2年普通科

体育大会前日まで「見に来ないで」と言っていたのに、当日「見に来てほしいよ」と言われ、カメラやビデオを準備できないまま出かけた。出場種目は聞いていても、娘の姿など肉眼で見つけられるはずはありませんでしたが、リレーや応援合戦など楽しく拝見させていただきました。

思いがけず今回の文徳点描の中の写真に子供の姿を見ることができて嬉しく思いました。ありがとうございました。

1年総合科学科

入学して2ヶ月が経ち、高校最初の体育大会が50周年の記念という節目。すこいことだなあと本人とも話をしながら、日々の学校生活が充実して、楽しく学校に行っているのがとても良く分かります。

何故ならば、文徳高校に入学してから、親子でいろんな話をすることが多くなったからです。もともととは学校の事を含めていろいろ話すことはありましたが、高校に入学してから気持ちの面でも本人が落ち着いて生活出来ているのを感じます。大変感謝しています。

2年普通科

文徳会総会の前日、子供から総会の日にはなるべく公共交通機関でと、先生からお願いがあったという事で、当日は子供が毎日通っている通学路を自転車で行く覚悟をしました。しかし、7.5kmの道のりはさすがにヘトヘト。その上、体育館までの坂道を登り、到着した時には汗ダラダラ。毎日通っている子供のことを考えると、親も頑張らねばと思えました。

ご家庭より



高校総体・ソフトテニス

2年普通科

今日、校長先生のブログを見ました。「ナマコ天敵」という題材だったので、その中に米国への留学生について書いてありました。

今年長男は県立の工業高校を卒業し、航空専門学校へ入学しました。夏休みに姉妹校での語学留学の話がありました。2週間のホームステイと、姉妹校での語学の勉強、ボーイング社の見学などです。海外ということ、本人も親も不安はありますが、行ける機会がある時に思った方がよいのかなと思いましたが、そんな時の校長先生の「海外に挑戦する意欲」と「親に頼り切った若者」という言葉に「ドキッ」としました。出発するのは9月でまだ先のことですが、校長先生の言葉が不安な私の背中を押してくださったようです。

長男を県外に出してはいますが、母親としてまだ子離れが出来ていないのかなと思いましたが、長男にも娘にも「挑戦する意欲」を持って、いろいろな面で人生勉強をしてもらいたいと思います。失敗を恐れず、子供たちを信じるのが大切なのですね。

2年総合科

最近、庭に野菜の苗を植えました。トマト・キュウリ・カボチャ・大葉など。



総体・剣道

その苗を毎朝見ていると、色々な事に気がきます。日当たりの良い所に植えたものは成長するの早いけれど、花芽や実が付くのが遅い。日当たりは悪いけれど土の良い所は、成長はそれほどではないが花芽が付くのが早い。石ころの多い所は成長も実が付くのも遅いけれど、がっしりしているなどです。

2年総合科

一番びっくりしたのはトマトの花芽が付く場所は全ての苗が同じ所なのです。トマトのDNAは、そのように創られているのですね。つまり、育つ力は、それぞれにしっかりと持っているのだと感じました。

子供達も育つ力をしっかりと持つていて、それを生かすには、親や学校という、光栄養土という環境が大切なのだろうと、毎朝水やりの度に思うのです。

しみじみとききます。
先生方はじめ、実行委員の方々、お疲れ様でした。来年末楽しみにしています。

2年総合科

文徳会総会に、今回初めて父親が参加しました。上の子の時代以上の出席率の高さには驚きました。

懇談会にも出席した父親は「3年生になってからなんて言うておれない。2年生が勝負ばい。とにかく欠席するな」と息子を叱咤激励していました。



総体・硬式テニス

3年普通科

毎日の送迎で思っているのですが、入口と出口を設けられたことは、いいことだと思えます。しかし、出口は朝のラッシュ時には通学中の中小高生の歩行者や自転車通学生も多くあります。出口は坂になっておりカーブミラーも設置されていますが、とても視界が悪いのが現状です。その上、マナーの悪い保護者の方もおられて、歩道に人がいるにも関わらず、車で歩道を塞ぎ自転車を通す学生とあわや接触しそうになる場面は遭遇することも度々です。

私は魔の出口に思えてしかたありません。改良の必要があるのではと思います。

3年総合科

今夏、7・8月の受験を目指し、息子は連日勉強に励んでいるよ。



高校総体・男子ソフトボール

うです。思いどおりに勉強が進まずイライラする気持ち、睡眠不足でボーっとしたり、先生に励まされやる気を出したり、焦つたりで、毎日毎日が怒涛のように過ぎていく感じがします。

しかし、長い人生の中で、大変価値のある日々を与えて頂いているような気にもなります。進学する事は、当然の目標ではありませんが、それは別の、人間としての努力の大切さなども学校を通して学ばせて頂いているように、感謝いたしております。

3年総合科

文徳点描を毎回読ませていただき、そうよねえとうなづいています。今回は同じ思いをした記事がありました。

文徳に入学する時に、娘と1年1年皆勤賞をもらおうと話をして、娘も多少の熱があっても頑張ると言っていた学校へ向かいました。体の強い方ではない娘に無理な約束をさせたかなと



総体・ラグビー

少々悩みましたが、39度近くあつても学校へ行き、2年目の皆勤賞を手に入れることができました。

3年総合科

体調管理が難しい梅雨の時期がやって来ますが、頑張つて皆勤賞を目指しましょう。きっと社会へ出て、辛い事にぶつかつた時あの時よりはまた大丈夫と、励みになると思います。

3年になり、7・8月の受験に向かつて、いよいよ本格的にスイツチが入ってきたようです。

自転車の通学の息子は、朝課外のために6時40分に家を出て、夕課外・自主学習を終えて帰るのは9時過ぎ、それからお風呂に入り、ご飯を食べて、2時3時まで勉強。睡眠時間が3時間程度の生活をしており、本当に感心してしまいます。する事が沢山あるとこぼしながらも、与えられた課題から逃げる事なく、心身共に辛いだらうに、機嫌悪い様子も見せず、時には冗談も言うだけに、切ない。

笑顔も見せてくれます。
幼い頃から甘ん坊で泣き虫だったのに、大人になつたなあと嬉しく思う反面、少し寂しい気がします。

先生方も子供達のために朝早くから夜遅くまでご指導いただき、本当に有難く思います。子供にも「今やっている事は決して無駄にはならないから、先生方を信じてついていきなさい」と言っております。どうぞ最後までよろしくお願いたします。

3年総合科

高校総体 今年もたくさんドラマがうまれたのではないのでしょうか？ 優勝を飾り、感極まる人…。試合に敗れて、悔し涙を流す人…。最後までやつたと言つ満足感の人…。きつと、それぞれに、それぞれの思いがあつたと思います。

息子も、自分の描いたシナリオ通りにはいきませんでした。2回戦敗退という結果を受け入れる事が出来ない様子でしたが、まだ、みんなが戦っているのだから、悔しさを胸の中に閉じ込め、みんなのために大きな声援をおくっていた息子。そんな息子を見て、せめてもう1試合だけでも…。と、どうにもならない事とわかつていても、そう思う私がいまいました。

総体前日に、子供と3人で話をし、この総体が終わつたら、夢を追いかけるのではなく、これから訪れる現実をしっかり受け止めてほしい。だから、これを一つの区切り、集大成として、明日を戦つてほしい。と約束しただけに、切ない。

試合が終わる、喜びの余韻を残して帰って行く子供達の後ろ姿の中に、息子の姿はありませんでした。ひとり、芝生に座りこみ、一点を見つめている子供に声をかける事ができませんでした。少し経って、「帰ろう…」と私が声をかけ、立ち上がり、



総体・女子ソフトボール

うつむいたまま歩きたした子供の中から、1粒2粒と涙が地面に落ちました。そして、「どこよりも、練習したのに…。毎日毎日練習したのに…。と、我慢していた悔しい気持ちと、情けない終わり方をした自分自身が許せない気持ちと、5年余り心に想い続けてきたすべてが、ここで終わつた事を確信し、計り知れない想いと涙となつたのでしよう。初めて私に見せた涙…。痛いほどわかるよ…。その心の中で癒え、私も泣いた。

明日は、晴れるだろうか？ そんな、長い長い一日が終わろうとしていた。

あなたがいままで頑張つてきたことは、誰よりも、一番、お父さん、お母さんは知っているから、大丈夫よ。少しだけ、時間がかかるかもしれないけど、現実を受け入れて、また一歩を歩きたしてください。

頑張れ…。息子